

年頭の辞

教育施設の整備拡充と
産業経済の飛躍的發展を期する

町長 加藤 邦男



町民の皆様輝かしい一九六一年
の新春を迎え心から年頭の御祝詞
と皆様方の御多幸とお祈り申上
げます。
昨年は黄金の年と云われ私達は
大きな希望と期待を胸に努力を続



発行所 千葉県長生郡長南町役場
印刷所 茂原市 遠山印刷K.K 電2121

けてまいりましたが国の驚異的な

経済の成長にもかかわらず、第一
次産業であります農業については
全く期待を裏切られむしろ農家経
営や中小企業については回り角に
来たとかとかく悲観的な声が高ま
り黄昏の年に終つた感じがいたしま
す。勿論地勢的諸条件に恵まれな
い本町も合併以来各種の阻害要因
を排除するため、道路、橋梁、土
地改良、有線放送、教育施設、文
化財保護、総合社会教育の振興、
住民の健康管理等基礎的な問題に
ついては幸にして町民各位の深い
御理解と御協力により着々成果
を挙げておりますことは輝く各種
の表彰に現われております。

私は広報を通じ、ここに心から
敬意と感謝を申し上げると共に大
きな誇りを感じつつ町政運営に情
しみない努力を傾倒する所存で惜
座居ます。しかしながら前途には
幾多の困難な問題が山積してあり
ます。いわゆる現在までに築き上
げた基礎的な条件を軌道とし、第
一に懸案の統合中学校の整備拡充
を図り近代的教育の充実により、
進学、就職戦線に安んじて打勝ち
ひいては社会人として人格識見共
に優れたる有能なる人材の養成を
念願しこれを早期完成を急いでい
る次第であります
第二としては農業の経営改善を中
心とした農政の飛躍的發展を図り
、もつて世情に基づく所得倍増に

乗り遅れることのないよう努力を
進めてまいる所存でございます。
勿論中小企業の問題、土木、観光
事業の推進、町民の健康管理の問
題等につきましてもそれぞれ関係
各位の御協力により更に強力に推
進いたし一日も早く真に明るい豊
かな町造りに専念いたす所存でご
ざいます。

最後に、中学校の校庭造成が自
衛隊の不眠不休の努力により四月
の新学期からの発足に支障なきま
でに完成、また重要文化財の笠森
観音堂の復元工事も関係各位の献
身の努力により旧臘十二月二十日
無事完成を見、元旦より一般に従
前通り折願の場として参観をいた
だくことが出来るようになりまし
たことを御報告申上げ、本年も旧
に倍する御指導、御鞭撻を心から
お願い申上げ謹んで年頭の御挨拶
といたします。

年頭に当りて

議会議長 唐鎌純司

長南町の皆様あけましておめでと
うございます。

私は町議会を代表致しまして一言
御挨拶を述べさせていただきます
昨年の新春に当りまして私は三
つの喜びを申上げた様に記憶して
おりますが何れも予期以上の成果
をもたらしまして茲に三十六年の
元旦を迎えました事は誠に御同慶
に堪えません。
願ひますと昨年度は十四号台風
とかその他の災害もございましたが
、全国的にみまますと神武景気、
岩戸景気に上廻りまして水陸稻合
わせますと八・五七〇万石という
空前の大豊作を現出致しました事
は農業を基盤とする本町にとりま

し、誠に慶賀至極に存じます。一
方町行政の面に於きましてもお蔭
様で諸計画は悉く順調に運びまし
て笠森観音堂の復元工事も防災設
備を除いて昨年末完全に復元致し
ましたに厳然たる偉容を以て一月一
日から一般の参拝が出来るようで
ありますので、皆様お誘い合せ初
詣りをなさいますならば靈験いよ
いよ新たなかなものがある事と存じ
ます、更に新中学の建設ございま
すが昨冬自衛隊の援助によりま
して地均し工事も驚くべき進捗を
みましたし建築の方も新教室二十
四はすでに完成し、管理棟、便所
等の附属建物もせいぜい工事を急
いでおりますので、新年度からは
全体师生を収容して皆様方の待望に
応え得る事と存じます。それに附
随致しまして設備内容の充実とか
通学対策とか云う面に於きまして
はそれぞれの委員会に於て慎重審
議しておりますが、尚皆様方の一
層の御理解と御援助とをいただき
まして、万遺漏なき成果を期待す
るものでございます。甚だ無辞で
ございますが一言御挨拶にかえさ
せて戴きます。

確定した有権者数

八・四八八人

長南町選挙管理委員会より、選挙
人名簿に登録された有権者数が
発表されました。

本町の有権者数は八・四八八
人で、その内訳は男三・九七〇人、
女四・五一八人で女の方が五四八
人多い。今回発表された数は昨年
の六月十五日以後引き続き三
月以上本町に住所を有するもの
、資格調査票の申請を行い選挙管
理委員会が名簿を作成して、一般
の縦覧に供し十二月二十日に確
した数です。

恒例の名刺交換会(写真下)

新年の名刺交換会は元旦の午前
十一時より、長南小学校講堂にお
いて、長南小学校鼓笛隊、東西中
学校音楽クラブの国歌、年の始の
歌演奏により開催されました。
名刺交換会は虚礼を廃止し、町
民が一堂に会し、お互に新年のあ
いさつを行い、迎えた年の発展を
祝うもので、年々参加者も多くな
り殊に今年には二百数十人が参加さ
れ極めて盛会でした。

成年に達した三五八人

長南町社会教育委員会は一月初



改善される国民年金 死亡一時金

かけ捨ての防止策として創設が決まり、三年以上保険料を納付した被保険者が死亡した場合に、遺族に対し納付期間に応じた額が支給されます。

老令年金の繰上支給

年金を受ける年令が六十五才はおそ過ぎるのではないに對しては本人の申出により六十才から受られますが、この場合は四割減額されます。

福祉年金関係

- ①受給権者が受給前に、死亡した場合受けられるように改められる
- ②受給者の所得制限十三万円を、所得税納付者とする
- ③扶養義務者の所得制限五十万円を六十万円まで引上げる
- ④母子年金の改善
- ⑤二十五才以上の子と同居する母子家庭の子の所得が多額でない限り支給する
- ⑥扶養義務者の死亡により、祖母が孫を、姉が妹を養うような、準母子家庭も支給する
- ⑦八生前母子世帯については、別法により、児童手当として保護するように定める

任意加入について

四月一日現在で五十才をこえ五十五才をこえない人は、三月末日までに届出をいたしませんと加入の機会を失はれます。なほ五十才から五十五才までの方で任意加入され七十才を待たずに年金を受けたいと思ふ人は、印鑑持参にて、

役場住民課までおい下さい。
◎年金で、老後の夢が一つふえ
◎わが老後、ひざに初孫手に年金
保険料の納付は四月から

三十四才までは月百円三十五才よりは月百五十円づつ納付していただくのが納付方法は部落座談会で調査の結果納付組合利用希望者が大半でした。具体的には納税組合長さんとよく相談の上、部落の実情にそつた方法を進みたいと思ひますので、皆さんの御意見を寄せ下されまして制度の育成発展に御協力の程お願いいたします

柴田知事統合中学

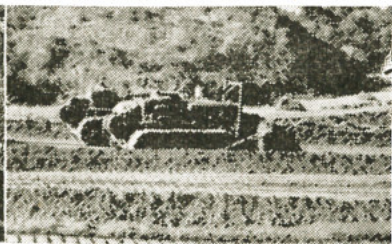
校庭整備に活躍する 自衛隊を視察

統合中学校校庭整地工事については、新学期開校を控えて完成を急がれていたが、自衛隊施設大隊より大型ブルドーザー二台を持込み、十一月二十四日より十二月二十二日までの約一ヶ月間にわたり旧中正校舎を宿舍として近代機械力を十二分に活用して僅か十五名の隊員で規律正しい隊規の下に洗練された技術を縦横に駆使し休日返上、夜間作業の献身的努力により、事業量一万三千立方メートルの埋立工事を完成しました。この工事業量は人力換算一万三千人分に相当するトラック運搬量四千三百台相当です。柴田知事も作業状況視察慰問のため多忙中にも拘らず十二月二十日に来町して、つぶさに視察すると共に隊員の作業ぶりに感激されました。

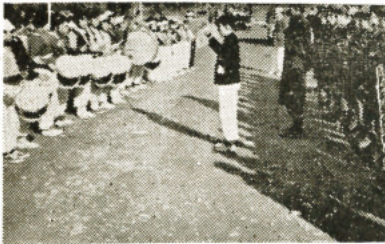
十二月二十三日の帰隊の際は鼓笛隊の先導により、沿道町民多数の心からなる見送りを受け、町民も隊員も共々、心が惜しまれました



視察する柴田知事



作業中の自衛隊



別れをおしむ自衛隊

贈与税の申告は 忘れずに!!

昭和三十五年中に田・畑・山林・家屋の贈与を受けた者は、その価額が二〇万円を超える場合は二月末日までに税務署へ申告して下さい。申告を怠ると延滞金・無申告加算税等が課せられ二重・三重の負担となりますので特に注意してください。

出生率・十年前の半分

三十五年中出生・一九四八年死亡・一五六人

昭和三十五年中の出生児は二百台を割り、百九拾四人で過去五ヶ年平均より七五人少い、これは家族計画の普及したことが大きく原因している。
又死亡は一五六人でこれも過去の平均に比べるとわずかながら下回っている。

うなぎ上りの・交通事故

時代の進歩と共に車は年々増加しそれに比例して、交通事故もうなぎ上りに多くなつております。昨年一年間に警察で取り上げた本町内の事故は一九件外に話し合いで解決された事故も可成多量に見受けられました。これらの事故により二人も尊い生命を奪われ、遺族は暗い表情に包まれております。事故の大部分は次の三つのいずれかによつておきておりますので、車に乗る人も歩行者もお互に注意して、長南町から交通事故をなくしましょう。

収量の比較表

区分	長南町	千葉県
明治34年	4,0	4,0
明治35年	4,8	4,5
明治36年	4,5	4,8
明治37年	5,0	5,3
明治38年	5,0	5,5
明治39年	5,0	5,5
明治40年	5,0	5,5
昭和10年	7,3	6,6
昭和15年	7,3	6,6
昭和20年	7,8	6,5
昭和25年	7,8	6,5
昭和30年	7,8	6,5
昭和35年	7,8	6,5

進む道路舗装事業

この写真は長南商店街を貫通する県道道路舗装工事前と完成後のもの写真。今から四年前の路面は次の写真の様に穴だらけの上泥水や石が飛び「ガラス」は破れ砂埃に悩まされておりました。
三十二年に役場庁舎を中心とし舗装事業が着手されてから四ヶ年、継続公共事業により、元宿から矢貫坂まで延長二千余米が工費二千万円(国費2/3、県費1/3)を以て完成致しました。

このほか町内を貫通する主要路線の完全舗装と木橋の解消を計画致し、昭和三十五年度に於ては現在工事中の刀川橋及び取付道路の他、矢貫坂の道路改良工事(延長四四〇米)佐坪橋・中原溝橋の



(舗装前)



(舗装後)

経済発展の基礎として、交通文化の発達本町の地勢上誠に喜ばしい次第でありますので、今後道路改修工事に全面的の御支援と御協力を御願ひ致します。

これからの農業の進路

近年日本経済の大きな成長に伴い農業の占める所得割合は極端に減少して、他の産業との所得較差が非常に大きくなつてきました。そこで政治家も農家も農業の構造改革の合言葉で昨年は過ぎ、本年もまさに曲り角を曲ろうとする第一歩である。しかしながら農業は性質上改善を行うには複雑な問題があり、二次・三次産業の如く設備投資をしやすく収益をあげることは困難であり、果樹、乳牛等に至つては三・五年もかかる。そこで手取り早い他産業に兼業の場所をみつけることも非常に結構

であるが、次代の農業改革を推進すべき人達が兼業すると、農業従事者は老人婦人が多くなつてその改革に一層の困難性が伴わざるを得ない。だがそうかと云つてこれを放置するのでは許されないので、これを検討する手段として先ず国の農政面から考察すると中心は何と云つても農業基本法である。

この法律によつて農業基礎の整備、選択的生産拡大、農業構造の改善、流通及び価格対策等明らかになると共にその裏付けとなる財政融資を行うよう広範囲なものに

所得 倍増 十萬羽養鶏による!!

本町の農家戸数は全戸数の七三%、人口は八九%が農民で、一戸当りの平均人口は五・七人、就業率は五三%で家族の半数以上が農業に従事しており農村の過剰人口を示している。一戸当りの耕作面積は平均八九アール(八・九反)である。専業農家の適正規模は一・五ヘクタール(一町五反)以上とされており、本町においては之を満たすもの僅かに四%である、そこで一ヘクタール(一町歩)以下の一三〇〇戸近い中小農家については大いに考慮を要します。曲り角にきた農業とよく言われるが曲り角とは何にか!! いわゆる農業の一大転換をしなければならぬという事だ。国民経済の成長に伴う十年後の所得倍増という事を総理大臣が発表しているが、吾々農村は如何にして所得倍増をしたらよいか?現在の米

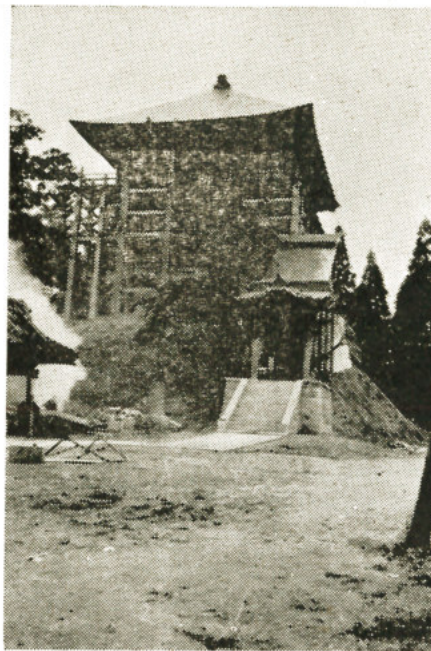
でプラスになるもの。
①現在の稲作と和牛を組み合わせた経営では資金の回転が極めて悪く毎日の現金支出に不自由するもの。常時の収入支出の得られるものが望ましい。
②農繁期以外には相当の余暇遊休労働力を持っている(婦人・老人を含む)これらの労働力の活用が必要なるようであるが、就中農業構造の改善流通及び価格対策等については希望を持ちたいものである。特に構造改善の点で自立経営が叫ばれているので小農においては協力のもとに機械化を行い、これが実現のための融資の裏面援助が得られ生産の拡大と合理化が出来る。次に農産物の流通及び価格対策であるが貿易の自由化と豊作貧乏で価格のくずれすることは農民にとって一番恐ろしいことであるのでこれも新しい農政の保護を必要とする。
第二に自立経営改善であるが、現在農業基本問題調査会の発表によると自立経営のためには最低一・五ヘクタール(一町五反)とい

完成した

笠森観音

工費一千八百万

最古最大を誇る、笠森観音堂の改修工事は昭和三十三年十月に着工され、以来関係者の努力により工事は順調に進み昨年末に二年有余



の歳月にわたる、大工事も予定通り完成いたしました。阪東第三十一番の霊場として、笠森山頂にそびえ立ち、世の流れ、時の流れを見守つた、観音堂も往年の原形に復旧し、この堂上より望む房総連山の眺めは雄大で、元旦より善男善女の参拝が絶えない

★小児マヒも、もう大丈夫

最近小児マヒの患者は漸次増加の傾向を示し昨年夏北海道でおきた小児マヒの惨禍は可愛い子もつお母さん方の心を暗くしました。この病気がずつと古くからあつたようです。我国では明治の終り頃から患者が見られており、昭和十三年に阪神方面に流行してから毎年各地に相当数の患者が発生し時々地域的な流行を起してあります。さてこの小児マヒは一種の伝染病ですが、その病原体は細菌よりずつと小さいウイルスであつて直径が一ミリメートルの三万分の一にも足りない大球形のものだとされています。最近の学説では小児マヒの病原体であるウイルス

は、消化器主として腸の粘膜から人体内に侵入して病気を起すものと考えられており、又このウイルスは患者の糞便の中に排泄されますので、これがはえ等によつて方々へ運ばれたり、下水などに混入したりすることになります。その他発病初期の患者ののどや鼻の中にもウイルスがいます。小児マヒは夏から秋にかけて多いのですが冬や春にも全然ないわけではありません。かかり易いのは幼児ですが、生後半年以内のものは割合にすくないようです。国においてはこの恐るべき小児マヒ患者の急激なる増加にきり緊急救済として小児マヒワクチンの予防接種を積極的に実施することとなり予防接種法の改正を行うこ

とを予定しております。現在は暫定的措置として次により予防接種が行われます。

① 接種対象者

昭和三十四年七月一日から昭和十五年六月三十日まで生れたもの

② 接種の回数及び時期

三回皮下に接種するもので一月から三月までの間に第一回及び第二回を行い、第三回は四月以降実施します。

③ 費用は一回三四七円

ワクチンは非常に高価でありますので保護者の負担能力に応じて次のように徴収いたします。

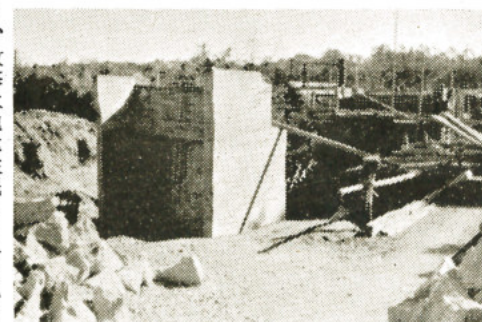
町民税を課せられていない者は無料で均等割のみ課せられてある者は実費の四分の一(八六円)を徴収され、その他者は全額徴収されます。実施についての細部は追つてお知らせいたしますので対象者は洩れなく接種を受けて下さい。



★改修される刀川橋

刀川橋は千葉市より本町を經由して大多喜町・橋浦市に通ずる街道に架けられた橋梁で本町の産業、文化、交通の発展に重要な役目を果たすものである。流れる刀川は西・東地区を東西

に貫流する唯一の大川で源を大多喜町土境地区に発し、水沼地域において野見金山系より湧出する溪流と落ちひ水量も豊富であるので一雨ごとに冠水して通行不能とな



り、改修は地元住民より早くから叫ばれていたもので、茂原土木出張所においては工事費八三〇万円である現在の木橋より二米高、永久橋の工事を二月末完成の予定で行つてゐる。完成後は野見金山系に降つた如何なる大水といえども、此の橋を越すことは出来ないものと思われ、完成を期待されている。

★人口一四、一一八人

世帯数二、七〇六戸 国勢調査は、全国の人口状況をしらべ、国県、市町村の政治や行政のための基礎資料となる、統計を作るために行うものです。第一回の国勢調査は、大正九年に行われ、以後五年毎に調査され、今回(

調査年	人口
大正 9年	13,967人
昭和 5	13,511
◇ 15	13,662
◇ 25	16,037
◇ 30	15,081
◇ 35	14,118
千葉県	2,306,048人
	483,533戸

本町人口のうごき

土地も多く必要としないし、資本も融資によつて可能であり、しかも需要が増大すると云われるものも畜産である。現在の畑作物は収入が少いから田や山林に変換する人もあるが如も果樹特用作物野菜もあることを明記したい。即ち、水稻の安定した収入を主に自分の好みに応じた畜産なり果樹特用作物なりを導入して経営の安定を期したい。

農家の方々も本年は希望と夢をもつて、夢を現実のものとするため努力してほしいと遊んでみて幸運は訪れない。十年後の所得倍増がしきりに叫ばれているときこのままでは所得の倍増も生活の向上も望めないが、農業は企業であるので経営努力の如何によつては十年後は思か数年に比べて倍増も可能であることを頭においていただきたいと思う。

三十五年十月)は九回目の調査で、この調査結果を過去の調査と比較すると、本町の人口は二十五年を頂上として年々二百人位の割合で減少している、一戸当りの世帯人員において三十年に比べ〇・三人減少している。之は出生減と他産業に吸収されるのが大きな原因でありましょう。